

**第25回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール
第九管区海上保安本部入賞作品**

未来に残そう青い海
 第九管区海上保安本部

〔（公財）海上保安協会会長賞〕

【中学生の部】

石川県金沢市立額中学校 3年生

きむら あやの

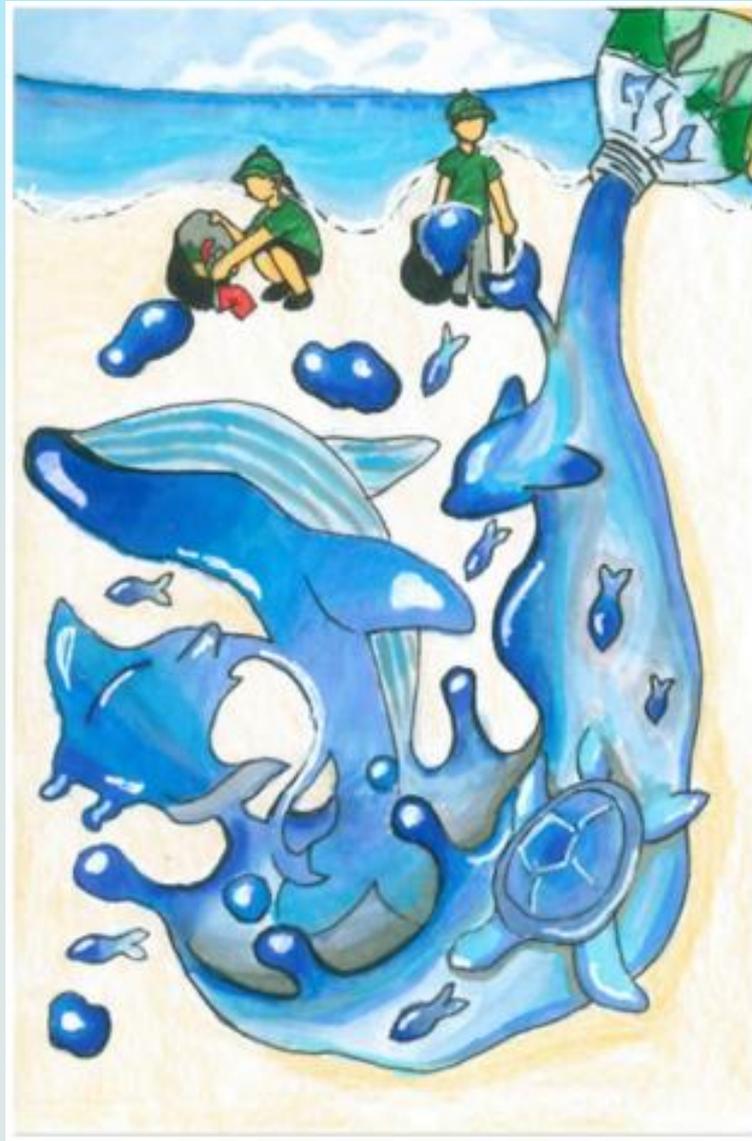
木村 綾乃 さんの作品

【作者のコメント】

たった1つのペットボトルを拾うことで多くの海の命を助け自由にさせてあげられる。

【海上保安庁特別審査員コメント】

海辺のゴミを拾うことが、海の生き物を救うことに繋がるということをペットボトルから流れ出る水がクジラや亀・エイ・魚へと変容していく発想が素晴らしく生命感を感じさせる作品である。



〔 第九管区海上保安本部長賞 〕

【小学生低学年の部】

富山県富山市立呉羽小学校 1年生

もり あやは
森 彩葉 さんの作品

【作者のコメント】

ウミガメや魚を見つけて、みんなで鬼ごっこをして遊んで楽しんでいる絵を描きました。ウミガメの模様をこまかく描いたところは特に頑張りました。

【特別審査員のコメント】

迫力があり、ハッキリとした線で力強く描かれています。
ダイナミックな構図が良いです。



〔 第九管区海上保安本部長賞 〕

【小学生高学年の部】

石川県志賀町立志賀小学校 4年生

やました あみ

山下 愛生 さんの作品

【作者のコメント】

ペンギンがゴミ拾いをして海がきれいになって魚やかめたちが喜んでい様子を描きました。

【特別審査員のコメント】

鮮やかな色使い。

見ていて楽しくなる作品。

生き物にそれぞれ表情があり、楽しみながら描いたんだろうと思いました。



〔 第九管区海上保安本部長賞 〕

【中学生の部】

富山県富山大学教育学部附属中学校 2年生

よご ゆきの
余湖 祐希乃 さんの作品

【作者のコメント】

美しい海を守りたいです。

【特別審査員のコメント】

構図・技法ともに完璧です。クマノミや背景もそれぞれのモチーフをよく捉えていると思います。



〔 (公財) 海上保安協会新潟地方本部長賞 〕

【小学生低学年の部】

石川県志賀町立志賀小学校 2年生

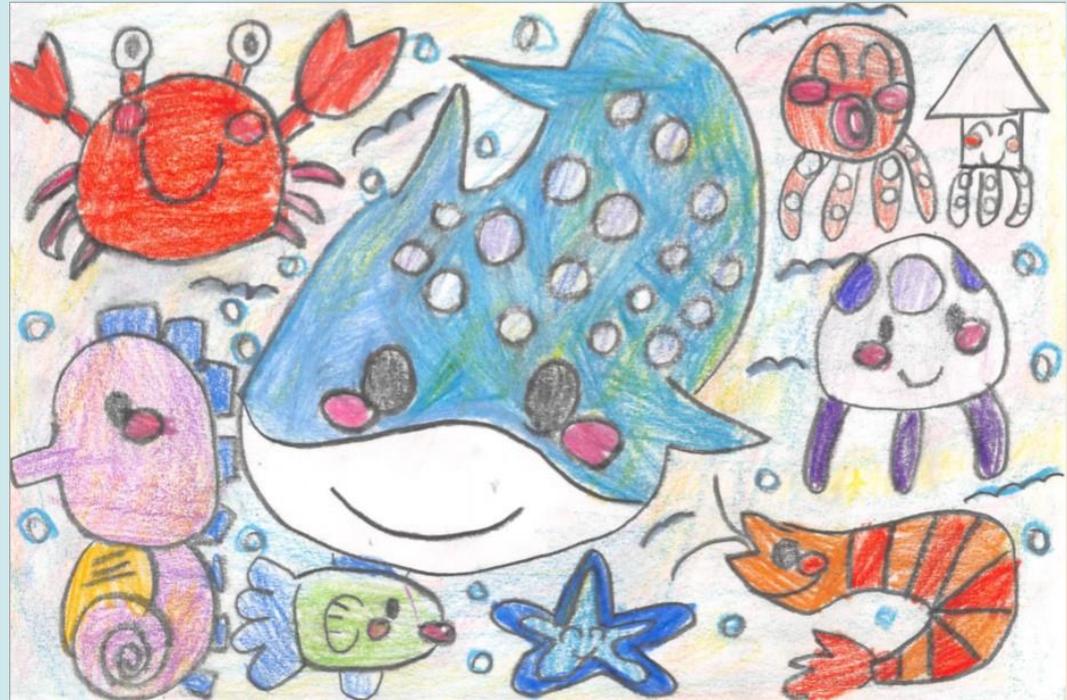
ふじさわ ことな
藤澤 心仁奈 さんの作品

【作者のコメント】

キラキラ光るきれいな海で、みんな仲良く楽しんで暮らしている。

【特別審査員のコメント】

はがきサイズでいっぱい明るい表情の生き物が楽しそうにしている。



〔 (公財) 海上保安協会新潟地方本部長賞 〕

【小学生高学年の部】

石川県志賀町立志賀小学校 4年生

たなか るい
田中 龍維 さんの作品

【作者のコメント】

広い海をきもち良く泳いでいるクジラを描きました。

【特別審査員のコメント】

クジラにあたる太陽の光・海の中の壮大さがこのはがきサイズで伝わります。



〔 (公財) 海上保安協会新潟地方本部長賞 〕

【中学生の部】

新潟県見附市立西中学校 1年生

とくはし まりな
徳橋 愛莉夏 さんの作品

【作者のコメント】

いるかと海上保安庁の船と一緒に楽しく泳いでいるところを描きました。

【特別審査員のコメント】

イルカと周りの水しぶきがかわいく表現されていていいです。人間が描かれているわけではないが、人とイルカが共存している感じが表れていてすてきだと思います。



第25回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール 第九管区海上保安本部応募作品数

～募集期間

令和6年6月1日（土）～9月6日（金）～

◇応募作品数：256点

（内訳）小学生低学年の部	：	60点
小学生高学年の部	：	81点
中学生の部	：	115点

※参考 全国応募作品数（総数）5,755点

（内訳）小学生低学年の部	：	1,909点
小学生高学年の部	：	2,113点
中学生の部	：	1,733点